

新代表理事・会長

氏名 山田 登
生年月日 昭和19年4月21日生
就任年月日 平成30年6月15日

経歴	昭和44年 9月	東京商船大学卒業	
	〃 年10月	日本郵船(株) 入社	
	平成13年 2月	日本郵船(株) 退社	
	〃 年 3月	内海水先区水先人会	入会
	平成22年 5月	〃	副会長就任
	平成25年 5月	〃	会長就任
	平成27年 5月	〃	会長退任
	平成27年 6月	水先教育センター(副所長)	出向
	平成28年 6月	内海水先区水先人会	復職
	平成29年10月	〃	退職
賞罰	なし		

選考経過及び任命理由

本会の使命は、近畿・四国の沿岸及びその付近水域における海難の防止に関する事項の調査研究、周知宣伝その他海難防止に関し必要な事業を行い、もって海上交通の安全に寄与することにあります。

それゆえ、本会は、公益社団法人として認められ、事業の公正かつ適正な運営及び公益性等の事業目的の達成と社会的信用の維持、向上に努めることが求められています。

推薦理由は、同人は長年の船社勤務を通じて海運の実務に精通し、また、内海水先区水先会の水先人として同水先会の会長や水先教育センター副所長を歴任し、船舶交通の安全確保を目的とする本会の事業に密接に関連した公益的な組織の運営にも携わってきたところであり、人格、見識とも優れた人物であると関係者から推薦を受けました。

選考に当たっては、同人は平成30年4月25日に開催した役員候補者評価委員会において本会代表理事に相応しいとの評価を受け、同年6月15日の通常理事会の決議により代表理事会長に選定されました。

業務執行理事（常務理事）

氏名 奥原 徳男
生年月日 昭和34年5月16日生
就任年月日 平成30年7月1日

経歴 昭和57年 3月 海上保安大学校卒業
平成 7年 4月 鳥羽海上保安部巡視船勤務
平成 8年 4月 海上保安大学校助教授
平成17年 4月 和歌山海上保安部巡視船勤務
平成19年 4月 第四管区海上保安本部警備救難部勤務
平成24年 4月 海上保安庁装備技術部施設補給課長
平成26年 4月 新潟海上保安部長（新潟港長）
平成28年 4月 函館海上保安部長（函館港長）
平成30年 3月 海上保安庁 退職
賞罰 なし

選考経過及び任命理由

本会の使命は、近畿・四国の沿岸及びその付近水域における海難の防止に関する事項の調査研究、周知宣伝その他海難防止に関し必要な事業を行い、もって海上交通の安全に寄与することにあります。

それゆえ、本会は、公益社団法人として認められ、事業の公正かつ適正な運営及び公益性等の事業目的の達成と社会的信用の維持、向上に努めることが求められています。

推薦理由は、同人は長年の海上保安庁勤務の間、船艇乗船勤務を始め多種多様な職種経験しており幅広い知見を有するほか海上保安庁本庁課長、海上保安部長（港長）等を歴任し、組織の長としての運営能力や海上交通法令に精通しているとともに、人格、見識とも優れた人物であると関係者から推薦を受けました。

選考に当たっては、同人は平成30年4月25日に開催した役員候補者評価委員会において本会業務執行理事に相応しいとの評価を受け、同年6月15日の通常理事会の決議により業務執行理事（常務理事）に選定されました。